

鳥取県

脳脊髄液減少症研修会



**入場無料
申込不要**

どなたでも気軽に
ご参加ください

開催日：平成28年

7月24日(日)

場所：新日本海新聞社中部本社ホール
(倉吉市上井町1-156)

13:00開場

13:30～

15:30

主催：鳥取県

《プログラム》

時間	内容
13:30～13:40	開会
13:40～15:05	「脳脊髄液減少症」の基礎的知識、診断及び治療の実際 講師：稲垣喜三氏 (鳥取大学医学部器官制御外科学講座 麻酔・集中治療医学分野 教授)
15:05～15:20	質疑応答
15:20～15:30	脳脊髄液減少症患者会 ホームページ・データベースの紹介

「脳脊髄液減少症(のうせきずいえきげんしょうしょう)」とは、交通事故やスポーツ外傷などによる衝撃で脳をおおう硬膜に穴があき、脳と脊髄の周囲を循環している脳脊髄液が漏れて脳の位置が下がり、頭痛やめまい、吐き気などの症状が現れることをいいます。

この度「脳脊髄液減少症」について正しい知識を持っていただき、脳脊髄液減少症患者の方に対する理解を促進することを目的とした研修会を開催します。

○脳脊髄液減少症の主な症状

痛み	頭痛、首痛、背中痛、腰痛
感覚の異常	視力低下、ものが二重に見える、聴力低下、耳鳴り、めまい、のどや顔面の違和感
自律神経症状	腹痛、下痢、便秘
高次脳機能障害	集中力・記憶力・思考力の低下、睡眠障害
その他	全身のだるさ

外見や一般的な検査では異常がみつきにくい

出典：脳脊髄液減少症患者・家族支援協会ホームページ

お問い合わせ

鳥取県福祉保健部 健康医療局 健康政策課

住所：〒680-8570 鳥取市東町一丁目220番地

電話：0857-26-7194

FAX：0857-26-8143

脳脊髄液減少症の症状や治療、その他なんでも結構ですので、ご質問がありましたら FAX又はメールでお寄せ下さい。研修会当日回答いたします。

※ただし、時間の都合等でご紹介できない場合もありますので、その際はご了承ください。

「鳥取県脳脊髄液減少症」質問事項

< 提出期限：6月30日（木） >

鳥取県福祉保健部健康医療局健康政策課 がん・生活習慣病対策室 大藪 宛

(FAX) 0857-26-8143

(E-mail) kenkouseisaku@pref.tottori.jp

《開場アクセス》



ローソン

新日本海新聞社
中部本社ホール
TEL(0858)26-8340

県立倉吉体育文化会館